

# はっぴー 弘済会

第28号

公益財団法人  
日本教育公務員弘済会石川支部  
〒920-0901 金沢市彦三町2丁目1番45号 むさしビル6F  
ホームページ  
<https://www.nikkyoko.or.jp/company/ishikawa/index.html>

## 令和6年度の(公財)日教弘石川支部です！ よろしくお願ひいたします！

五月(さつき)となりました。異動があったみなさんにおかれましても、新しい職場に慣れた頃かと思ひます。(公益財団法人)日本教育公務員弘済会石川支部においても、今年度、異動がございましたのでお知らせいたします。

まず、支部長ですが、前任の支部長8年間勤めました寺西一栄の後任として、幹事3年専任幹事2年勤めました堀義明が、堀の後任専任幹事として、元金沢中央高校校長の井波充洋が着任しております。なお、寺西は、(株)石川

教弘の代表取締役役に着任しております。

また、みなさんの学校を訪問する、今年度の弘済会「参事」ですが、中出敏彦(加賀地区)、細川章(金沢地区)、内田恒平(能登地区)、内村博和(高等学校)の4名に加え、塩栗与嗣男(白山地区)、寺本弓子(金沢地区)の2名が加わりました。みなさん、教育に関し全幅の信頼が置ける方々です。学校担当LCと訪問する際、引き続き暖かくお迎ひいただければ幸いです。

## “Not forget NOTO!!”

～ごあいさつに代えて～

こんにちは。堀と申します。金沢錦丘高校校長を最後に定年退職し、その後2年間、(公財)日教弘石川支部にて専任幹事を務め、この4月から支部長に就任しました。錦を退職直前の2年間はコロナ禍の真ただ中でした。「すべてはこどもたちのために」、あらゆる行事は「実施」を前提とした具体的対策を練り上げる日々を過ごしていました。300人を超える生徒を引率した沖縄修学旅行の際、「ポス！連れてきてくれて、ありがとうございます！」と何人もの生徒からかけられたコトバと輝く笑顔は、忘れえぬ思い出の1つです(この思い出も重いでえ～昭和ギャグ～)

あの感染症を乗り越え、平穏な日々を迎えつつあった今年の元日。能登半島一帯を大地震が。その独特の地理的要因も絡み、復旧・復興もなかなかスピードが上がってこない様子。今、公益財団法人として、被災校や被災したこどもたちにどのような支援が有益かつ喜ばれるのか、苦悩の日々を過ごしております。

ただ、私の中で、揺るがない確固たる「芯」とも言うべきものが1つあります。それは、「この震災を忘れないこと」。少なく

公益財団法人日本教育公務員弘済会  
石川支部 支部長 堀 義明



とも私が支部長でいる間は、小さくとも、長く永く、能登支援事業を継続すること。このことをもって、私の支部長としての決意表明とさせていただきますたく存じます。

もちろん、加賀や金沢も含め、石川県全域に目配り・心配りしていきます。でも、能登の復活なくして、加賀も金沢も、本当の意味では活性化しないのです。このあたりのことは、石川の全教員がご理解いただけるものと信じております。

私は、英語学習の楽しさを伝えることを長年、お仕事としてきました。それで、「能登を忘れないで！」のメッセージを英語でタイトルとしました。文法的には、「Do not forget NOTO!!」とすべきなのでしょうが、音の面白さを強調して、「Not forget NOTO!!」です(Doがなくとも、どうにかなる～昭和ギャグ再び～)。与えられた予算の中で、できるだけ多くの学校・教員・こどもたちのサポートにあたります。(公財)日教弘石川支部ならびに「教弘保険」学校担当LCの活動に対し、これからもご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひし、あいさつに代えさせていただきます。

## ごあいさつ

令和4年3月に金沢中央高校校長で定年退職し、2年間石川県健民運動推進本部事務局次長として勤務していました。ご縁があり4月より公益財団法人日本教育公務員弘済会石川支部専任幹事として勤務しています。当支部は、青少年の健全な育成に資するため、「最終受益者は子どもたちである」ことを前提とした教育振興事業(奨学事業、教育研究助成事

公益財団法人日本教育公務員弘済会  
石川支部 専任幹事 井波 充洋



業及び教育文化事業)を行うとともに、教育関係者の福祉向上を図るため、各種福祉事業も行っております。私自身が一日も早く事業内容を理解し、支部の目的を遂行できるよう努力を重ねてまいりたいと、気持ちを新たにしております。みなさんどうぞよろしくお願ひいたします。



# 参事、はせ参ります!



中出敏彦 参事  
(加賀・小松地区 担当)

加賀・小松担当の中出敏彦です。  
平成31年3月に、加賀市立錦城小学校長を定年退職し、4月より参事の仕事をさせていただいております。参事7年目です。初任研の指導教員のように、直接教育に携わる仕事より、学校や先生方を側面から支援する弘済会の仕事に意義を見出しております。今後とも宜しくお願ひ致します。



内田恒平 参事  
(能登地区 担当)

能登担当参事、内田恒平です。いよいよ令和6年度がスタートしました。今年は、新年早々の大地震で能登が大きな被害を受けました。私も1ヶ月強、断水が続き、給水車にお世話になりました。その間、全国各地からの支援を体験し、日本人の情の厚さに感激しました。まだまだ至る所で被害が残っていますが、先を信じて活動していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



内村博和 参事  
(高等学校 担当)

自己紹介します！高校担当の内村です。私は参事になる前は、36年間ずっと金沢市立工業で工業科目を教えていました。工業高校では技術指導はもちろん、挨拶や礼儀等の指導も重要でした。飲み会の席ではいつも先輩から授業、生活指導、部活動の大切さを学びました。先生方にお会いして、教員の仕事のすばらしさを共感し、加えて先生や生徒のより良い環境作りにお手伝いできたらいいなと思ひています。



細川 章 参事  
(金沢地区 担当)

金沢地区担当の細川です。退職して丸7年経ちました。最近では学校を訪問しても存じ上げる先生が少なくなりつつあります。でも、現場で一緒した先生方にお会いすると嬉しさを懐かしさがこみあげてきて、一緒に苦労したことなどが思い出されます。懐かしい出会いとともに、新しい出会いも大切にしたいものです。今年度もよろしくお願ひいたします。



塩栗 与嗣男 参事  
(白山地区 担当)

こんにちは。参事の塩栗 与嗣男です。教育弘済会事業の紹介のため、ジブラルタ生命のLCの方と学校をお伺ひいたします。よく知った顔、長い間会えなかった方、初めてお目にかかる方、それぞれ楽しんでいます。その中で各学校、教職員のみなさん、児童・生徒のみなさんそれぞれの活動に対して何を協力できるか、話し合っていきたいと思ひています。今年もよろしくお願ひします。



寺本弓子 参事  
(金沢地区 担当)

新人参事、寺本です。学校へ訪問させていただくと懐かしいお顔との再会が多くあり、心和む日々です。子どもたちのよりよい成長をめざし奮闘しておられる皆様の“情熱”を、弘済会の各種事業を通していろいろな方向から支えバックアップする、そのお手伝いができたらと思ひております。